

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	リバーサイドパークーの谷
	所在地	あきる野市引田 7 7 6
	所管課	環境経済部観光商工課観光商工係
指定管理者	名称	あきる野市観光協会
	所在地	あきる野市乙津 1 2 9 3 番地
	業務内容	①施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 ②環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が、施設内に自動車等を持ち入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料徴収業務 ③施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 ④施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページ URL		https://www.akirunokanko.com/?p=3975
指 定 期 間		平成 2 6 年 4 月 1 日 ～ 平成 2 9 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
開館等日数 (日)	—	—	307	307	307
利用者 (来客者) 数 (人)	約 5,600	約 4,500	約 5,100	約 4,600	約 4,300
前年度比 (人)	△200	△1,100	600	△500	△300
前年度比 (%)	96.6	80.4	113.3	90.2	93.5
利用料金 合計 (千円)	3,422	2,744	3,282	2,941	2,721
前年度比 (千円)	332	△678	538	△341	△220
前年度比 (%)	110.7	80.2	119.6	89.6	92.5

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
収 入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金収入 (売上)	3,422	2,744	3,282	2,941	2,721
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	1,207	912	1,074	1,467	836
	計	4,630	3,656	4,356	4,407	3,557
支 出	人件費	2,511	2,639	2,701	2,599	2,568
	維持管理経費	400	282	630	1,020	406
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	1,321	1,097	949	902	915
	計	4,232	4,016	4,278	4,521	3,889
収支 (収入－支出)		398	△362	78	△114	△332

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート (実施時期や具体的な方法など)
利用者に対し、バーベキュー用具の貸出し時及び返却時に口頭にて利用状況を確認している。また、電話等の予約時には、新規利用者かリピーター利用者の確認と要望などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
水難事故発生時の対応について意見があったため、看板等を設置して注意喚起を促すとともに、職員がAED講習会に参加し、万一の際の対応に備えている。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など (取組の内容、効果など)
市内外の小中学校等の課外授業や地域事業を積極的に受け入れ、地域貢献するとともに、個人客として、今後利用してもらえるよう努力している。また、手軽でバーベキューを楽しめるように、道具の貸出しを行い、食材についても協力店と連携しながら提供している。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
開館日数の入客数を検討し、人件費の削減や光熱費削減に対するスタッフの意識向上を図っていく。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
平成26年度については、夏場の悪天候の影響を受け、前年に比べ入客数が減少した。しかし、下半期については、小・中学校の課外授業など団体客の利用により入客数が増加している。今後についてもリピーターが増えるように積極的なサービスの提供を検討していく。 また、スタッフのサービス向上を図り、利用者に満足していただけるような環境整備を実施していく。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
利用者に対するトラブル防止や園内の清掃等利用者及び近隣住民にも配慮し、満足していただけるようサービスの向上に取り組んでいる。	
経費削減の取組	
利用者へ配慮しながら、節電及び節水に努め、経費削減に取り組んでいる。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
<p>平成26年度においては、夏場の土日の悪天候の影響を受け、入客数が前年度比94.3%となり、収支のマイナスが33万2千円となった。しかし、下半期については、高校生や大学生のサークル活動の利用が目立ち、前年度比109.8%の入客数となった。今後も、団体客等の利用客を増やし、その客が個人でのリピーターにもなるよう当バーベキュー場の特色を生かした運営を行う必要がある。</p> <p>また、バーベキュー場の整備を行って受け入れ環境を整えることと同時に情報誌・ホームページなどを幅広く活用し、リピーター及び新規利用者の増大を図るように努める。人員配置・人材育成等については、下半期に費用が多くかかったため再検討する必要がある。しかしながら、他のバーベキュー施設同様、繁忙期や天候等により施設の運営状況が変動するため、年間を通じた運営計画が必要である。</p>	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。